

連絡・相談窓口 ~適切な支援につなげるために~

●地域包括支援センター

施設名	電話番号(0772)	所在地
宮津市地域包括支援センター	45-1620	宮津市字浜町3012
宮津北部地域包括支援センター	27-0233	宮津市字江戸267-3
京丹後市地域包括支援センター	69-0330	京丹後市峰山町杉谷691
京丹後市地域包括支援センターあみの	69-0343	京丹後市網野町網野385-1
伊根町地域包括支援センター	32-3041	与謝郡伊根町字日出646
与謝野町地域包括支援センター	43-9021	与謝郡与謝野町字加悦433

●警察

施設名	電話番号(0772)	所在地
宮津警察署 生活安全課 生活安全係	25-0110	宮津市字鶴賀2151
京丹後警察署 生活安全課 生活安全係	62-0110	京丹後市峰山町長岡469-1

平成31年2月改定

京都府丹後保健所：0772-62-0361（京丹後市峰山町丹波 855）



認知症の方を

地域で見守るために

～気づき、声をかけ、
適切な支援へつなげてください。



近年、徘徊などで行方不明になる認知症高齢者が後を絶ちません。行方不明のまま時間が経過すると、重大な事故につながることになります。

日常の生活の中で、「あれ？ どうしたんだろう？」 「困っておられるのでは？」と思う場面では、勇気をもって声をかけてあげてください。あなたの勇気あるその一言が、認知症の方やその家族を勇気づけ、救える命を守ることにつながります。



作成・編集 丹後地域オレンジロードつなげ隊
事務局 京都府丹後保健所
(丹後地域包括ケア推進ネット)

～認知症高齢者への声かけのポイント～

認知症の方は、もの忘れ等がすすんでも、古い記憶や若い頃に身についた機能が残っており、感情などは豊かです。

次のような高齢者を見かけたら、勇気をもって声をかけ、また適切な支援につながるようご協力をお願いします

オレンジロードつなげ隊
心でつなぐ、地域でつなぐ
認知症

気づき

★ 認知症高齢者の特徴 ★

- ◆ おどおどしている、ウロウロ、不安な表情
- ◆ 行ったり来たり
- ◆ 季節ちがいの服装、ちぐはぐな履物
- ◆ 持ち物に名前（連絡先）がついている

つなげる

★ 発見したら適切な支援へ つなげてください ★

- 持ち物等で連絡先がわかれれば自宅等へ連絡して下さい。
- わからない場合は、市町の地域包括支援センターや最寄りの警察へ情報提供をお願いします。

声をかける

● 留意点

- ① ゆっくり、やさしく、はっきりと
- ② 「こんにちは。どこへお出かけですか？」「どうされましたか？」「何かお困りですか？」と、目を合わせて

★ ご本人が一番不安で、困っておられる事を理解して、次の心得を参考にしてください。

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない



丹後地域オレンジロードつなげ隊は、認知症を正しく理解してもらうための普及啓発を企画、実践するため、平成26年度に発足しました。介護施設の職員や民生委員、企業の方で構成され、認知症高齢者の声かけ体験を寸劇風にして実施するなど、認知症のことをたくさんの方に知ってもらうために活動しているグループです。



♥丹後地域オレンジロードつなげ隊♥

